

あなたと議会をむすぶ

議会広報

平成29年2月  
第149号

# あじがさわ

発行…青森県鱒ヶ沢町議会 〒038-2792 青森県鱒ヶ沢町本町209-2 編集…議会広報編集委員会 ☎0173②2111(代)

この広報紙は再生紙を使い、議員の自主編集で発行しています。

## 平成28年 鱒ヶ沢町中学生模擬議会開催



### 次代を担う中学生が町について考える！

11月4日、町役場議会議事堂において、21年ぶりに中学生模擬議会が開催されました。同議会には、鱒ヶ沢中学校3年生67人が参加。20人が議員役を務め、そのうち12人の議員が一般質問で町政を問いました。傍聴席では生徒たちが中学生議員と町執行部の真剣なやりとりに熱心に耳を傾けていました。

中学生  
模擬議会  
特集号

- 2 21年ぶりに中学生模擬議会を開催
- 3～8 中学生議員による一般質問
- 9 第4回定例会のあらまし 子ども医療費無償を中学生まで拡充
- 10 議員活動 環境省へ意見書提出・坂牛淳治議員県褒賞受賞
- 11～15 5人の議員が一般質問 (町民・町職員18人が傍聴)
- 16 特集 ～まち再発見 Vol. 2～(鱒ヶ沢町に勤務して)

# 21年ぶりに中学生議会開催



本議会さながらの議論が行われた模擬議会

## 町議会の提案により実現

このほど開催された中学生模擬議会は、平成26年度に町議会広報委員会、議会改革特別委員会が、住民に開かれた議会の一環として、また、中学生が模擬議会を通じて、ふるさと発展のための提言を行い、まちづくりに関わろうとする参画意識を持ってもらえれば、と開催を鯉ヶ沢中学校に提案。

その後、議会と同校が協議を行い、町、町議会、町教育委員会の共催で開催することに至ったものです。

中学生模擬議会の開催は、平成7年に町村合併40周年事業として開催されて以来、21年ぶり。

## 中学生議員が町に対する思いの丈を提言

鯉ヶ沢町中学生模擬議会が、11月4日、鯉ヶ沢町議会議事堂で行われました。

同模擬議会には、鯉ヶ沢中学校3学年67人が参加。20人が中学生議員を務め、そのうち12人が町に対し様々な提言を行いました。

その模様を本ページから8ページにかけて皆さんにお知らせします。



前半の議長を務めた岩谷主税議員



後半の議長を務めた今真華議員

当日は、はじめに主催者を代表して一戸議長が「今日は、町に対する自分の思い、夢、願いを込めて果敢に質問してほしいと思います」とあいさつ。

その後、本会議に入り、前半の議長を岩谷主税君、後半の議長を今真華さんが務め、議事を進行しました。

本会議では、はじめに東條町長が発言を求め「皆さんからいただいた意見や提案をこれからの町づくりに大いに参考にしていきたいと考えていますので、よろしくお願ひしたい」と述べました。続いて一般質問が行わ

れ、前半6人、後半6人、併せて12人の議員が鯉ヶ沢町の様々な問題について町の姿勢をただしました。

質問内容は、中学生の視点とはいいながら雇用、観光、移住促進など、町の重要課題を的確に捉えたものが多く、さながら本議会と同等の議事進行となりました。

質問に対する回答では、町長が中学生までの医療費を無料にしますと約束をした一幕もありました。

それでは、次ページから12人の中学生議員による一般質問の内容と質問に対する町側の回答をお知らせします。

なお、執行部の答弁は、中学生議会ということもあり、かなり丁寧な回答となっていますが、紙幅の都合上、すべてのやり取りを掲載することは難しいため、内容は要約したものとさせていただきます。



## 中学生議員による一般質問一覧 (敬称略)

議席番号	質問者	質問事項
1番	齋藤 涼	町内の雇用状況について
2番	中川 愛佳	青銀・楽天との提携について
3番	菊谷 龍汰	大高山の活用について
4番	神 宗太	町内の街灯の数について
5番	福沢 悠良	移住促進について
6番	齋藤 咲緒里	姉妹都市提携について
7番	小野 愛莉	日本海拠点館の利用について
8番	猿川 天嵐	風車の活用について
9番	野呂 ころろ	道路の整備について
10番	澁谷 夏未	児童生徒の医療費について
11番	日照田 瑠菜	観光を盛んにするためのイベントについて
12番	西澤 萌	閉校した小学校校舎の活用法について

### 町全体が企業として活動する方法は



齋藤 涼 議員

質問・鯉ヶ沢町の雇用状況は厳しく、高校生などの若者が町に残ろうと

思っても就職先が少ないのが現状です。若い人材が町外に出てしまつと町の活性化に影響があると思います。そこで、町全体が企業として活動できる方法があるのではないかと思ひますが、どうお考えでしょうか。

答弁・佐藤副町長

勤める場所がないということは、若い人材が町から流出。そのことが過疎化、少子高齢化に繋がり、人口減少にもさらなる拍車をかけています。このことに対応するため、国では、地方創生という施策を打ち出し、全国の自治体においても昨年度、地方創生を進めるため総合戦略というものを策定。鯉ヶ沢町でも去年の12月に町総合戦略を策定しています。

総合戦略の大きな柱の一つとして安定した仕事をすることを掲げ、地域産業の育成や成長を支援し、地域資源を活用しながら仕事場の確保や若い世代の定住を図ることとしています。

### 青銀・楽天との提携の取り組みは



中川 愛佳 議員

質問・先日、テレビや新聞等で鯉ヶ沢町がIT企業の楽天と青森銀行と連携して様々な取り組みをしていくと報道されました。

その中に町内の小中高校と連携した新たな教育育成プログラムを作り押し進めるとありました。具体的には、町はどのような教育育成プログラムを考へているのでしょうか。お答えください。

答弁・神教育長

鯉ヶ沢町では、IT分野へ積極的に参入して様々な取り組みを展開していくことを目的に楽天と青銀、町の3者で地域の

の活性化を図る包括連携協定を10月5日に提携しました。

インターネットを通じて通信販売事業を展開し、鯉ヶ沢町の特産物の販売の拡大を図っていくこと、これが大きな狙いです。学校と連携した新たな教育、育成プログラムの創設、推進については、総合学習の時間の一部分を活用し、先生方とよく相談しながら具体的なプログラムを組んでいきたいと考えています。

再質問・町の様々なものを整理するということは、魅力をもう一度考えていくということだと捉えませんでした。

鯉ヶ沢の魅力を中学生の目線から考えると、わざわざ、イカ焼き、ミニ白山などの観光者へ向けた場所や食べ物が思い浮かぶのですが、町に住む人や将来的に移住してくる人にとっての魅力については、どのようなものがあるとお考えですか。



昨年10月5日、楽天・青森銀行・鱈ヶ沢町は三者包括連携協定を締結

《3ページから続く》  
答弁・小笠原政策推進課長  
(要約) 大人目線では自然、景観として白神山地、くろくまの滝、赤石渓流、五能線等、食として海産物、金アユ、歴史文化的なものとして白八幡宮大祭、鱈ヶ沢甚句などがあると思う。

これは、頭の固い人が考え付く町の魅力なので、皆さんが教育育成プログラムなどを通して、町の魅力を再認識するとともに

運動公園全体を見ると利用者が少ないのではないかと感じます。



菊谷 龍汰 議員

に新たな魅力を発見して、町外に発信してほしい。

大高山公園でB1グランドプリを

質問・大高山には広い運動公園があり、時々野球場などを使用しますが、

運動公園全体を見ると利用者が少ないのではないかと感じます。

そこで、休日などを使って終日利用できるようなイベントを企画してみたいかがでしょうか。

具体的にはスポーツイベントだけでなく、B1グランドプリなど食のイベントの開催も利用者の増加や町の活性化に繋がると思いますが、いかがでしょうか。

答弁・東條町長

大高山には、野球場などがありますが、陸上競技ができる施設があれば、利用者はもっと増えるのではないかと考えています。

さて、今の質問ですが、西海岸の食のフェスタというものを海の駅わんど前でもやっていますし、大高山で大々的にB1グランドプリのようなイベントを開催することは、大変よいアイデアだと思います。

いろいろなことを踏まえて検討していきたいと考えています。



神 宗太 議員

街灯を増やす計画はあるか

質問・街灯がLEDに交換され、明るくなっていると思うのですが、場所によってはまだ暗い道が多いのではないのでしょうか。

実際にバス停から自宅まで暗い夜道を歩いて帰る児童や生徒にとつては、不審車や不審者、クマの出没を不安に感じているのではないかと思います。

そこで、今後も町内に街灯を増やす計画があるかどうかをお聞きしたいと思います。

答弁・東條町長

鱈ヶ沢町の街灯は、全部で2900個あり、今年からLEDに順に交換する事業を実施していま

す。

器具全体の交換が必要なたため費用は、5000万円くらいかかりますが、これまでの蛍光灯の街灯と比較すると、LEDは電気量も半分以下くらいになります。

当初は、3年くらいかけて実施する予定でしたが、今年、来年の2カ年でぜひ全部交換したいと思っています。

街灯の付いていない危険な地域、あるいは防犯上必要であるということであれば、徐々に増やしていきたいと考えています。



福沢 悠良 議員

移住促進対策のプランは

質問・今、全国各地で若い人が都会へ出てしまったり、少子高齢化が進み

私の近所の人も高齢者が多いように思います。

そして、過疎に悩んでいる地方自治体で都会の人が移住して生活できるような活動があるというのを、テレビで見ました。

そこで、鱈ヶ沢町も移住者が増えるようなプランはあるのでしょうか。お答えください。

答弁・佐藤副町長

現在のところ、移住者が増えるような基本方針やプラン、具体的な取り組みはまだありませんが、鱈ヶ沢の魅力や存在を全国発信するために中央で開催されるイベント等への継続的な出店、PRポスターの作成、また、アオバイスターナショナルスクールとの地域間交流の推進、町を売り込むタウンプロモーション事業などに取り組んでいます。その一方で、来た人を受け入れる体制づくりも考えていく必要があります。

現在、田舎暮らしお試し体験や田舎生活奨励金、





タウンプロモーションの一環として制作したPRポスター

そして、空き家が増えて  
いますので、空き家の利  
活用に関する空き家バン  
ク構想。住宅のリフォー  
ムや借家にかかる補助金  
や移住者の雇用補助金な  
どを、検討しているところ  
です。

ンションなどの集合住宅  
や町営住宅があれば来や  
すくなるのではないかと  
考えますが、どうお考え  
ですか。  
長 答弁・小笠原政策推進課

再質問・都会の人や都会  
にいた鰯ヶ沢出身の人た  
ちが帰ってきて住めるよ  
うになればいいと思いま  
す。  
そこで、提案なのです  
が、一人暮らしの人でも  
住めるような一軒家もそ  
うですが、アパートやマ

(要約) 移住者向けの住  
宅、宅地の整備など、受  
け入れ体制を整えていく  
ことは、移住対策を進め  
ていくうえでの大きな  
テーマである。  
今後は、空き家、借家  
等を活用するなど、住む  
ための支援策を打ち出し  
ていきたい。



齋藤 咲緒里 議員

姉妹都市との交流は  
行っているのか

質問・現在、鰯ヶ沢町で  
は、ブラジルのある市と  
姉妹都市提携を結んでい  
ると聞いたことがありま  
す。

チヨン市と姉妹都市提携  
を結んでいます。交流  
活動は停滞、休止の状況  
です。  
現在、鰯ヶ沢町では東  
京都練馬区の光が丘地区  
と交流を密にしています。  
地域イベントの参加、  
鰯ヶ沢への観光ツアーな  
ど人的交流を通じて鰯ヶ  
沢町を発信し、物産の販  
路拡大や地域の活性化に  
繋げているところです。

一方、光が丘地区の  
中に、いろいろな国の子  
どもたちが通うアオバ  
ジャパンインターナシヨ  
ナルスクールという学校  
があり、実は昨年、同校  
の高校生およそ20名が修  
学旅行で鰯ヶ沢を訪れて  
います。

鰯ヶ沢町以外では、鶴  
田町やつがる市でもアメ  
リカの都市と姉妹都市提  
携をし、ホームステイの  
受け入れなどを行っている  
と聞いたことがあるので  
すが、鰯ヶ沢町ではそ  
のような交流はしないの  
でしょうか。  
また、15年前にロシア  
の小中学生との交流が  
あったようですが、交流  
の再開はしないのでしょ  
うか。

鰯ヶ沢町も光が丘地区  
の人たちもインターナ  
シヨナルスクールの子ど  
もたちと鰯ヶ沢町の子ど  
もたちとの交流を実現さ  
せたいという構想を持っ  
ています。  
したがって、ロシアと  
の交流は、もう少し先に  
なると思っています。

答弁・神教育長  
町ではブラジルのサン  
パウロ州のサンセバス

たがって、ロシアと  
の交流は、もう少し先に  
なると思っています。



一昨年5月、町役場を表敬訪問したアオバジャパン・インターナショナルスクールの子供たち（一部生徒の写真を加工しています）

再質問・アオバジャパ  
ンインターナショナルス  
クールとの交流で先ほど  
中学生との交流を考えて  
いるとのことでしたが、  
提案として今後交流する  
中で、私たちが津軽三味  
線を披露したり一緒に農  
業体験をしてみようとい  
うのはいかがでしょうか。  
青森と東京との違いが  
出て、とても良いと思う  
のですが、どうでしょう。

スケジュールの関係で  
鰯ヶ沢町の子どもたちと  
の交流はセッティングで  
きなかつたが、町の歓迎  
会で地元のねぶた囃子、  
登山囃子を披露している。  
また、五所川原農林高  
校に行き、田植え体験も  
している。  
今後の交流において、  
津軽三味線を披露するこ  
ともすばらしいと思う。

答弁・神教育長  
(要約) 平成27年、5月、  
東京都練馬区光が丘地区  
のアオバジャパンイン

今後の交流において、  
津軽三味線を披露するこ  
ともすばらしいと思う。  
《6ページに続く》

《5ページから続く》



小野 愛莉 議員

拠点館の活用について町の考えは

質問・現在、日本海拠点館は図書館以外の部分が使われておらず、もともと中学校の合唱コンクールやピアノの発表会、町民文化祭などのイベントで使用することで、町の活



以前日本海拠点館で行われていたピアノレッスン(アオモリミュージックフェスティバル)の一コマ

性化に繋がるのではないかと思います。

イベントなどで拠点館を使用することは可能なのでしょうか。また、これからの日本海拠点館の活用について町ではどのようにお考えなのでしょうか。

答弁・神教育長

日本海拠点館は、ホール、国際会議室、図書コーナーなどを備えた複合施設として平成9年の8月にオープンしました。平成20年までは全館開館し、特にホールは、中学校の文化祭の合唱コン

クール、ピアノ発表会、芸能発表会など多くの人に使用されてきました。

しかし、冷暖房設備が塩害により故障。全面改修が必要となったため町の財政状況から検討した結果、平成23年7月から図書コーナーのみの一部を開館し、イベント等には使用できない状況になっていきます。

答弁・佐藤副町長

日本海拠点館の活用については、冷暖房設備の改修費、その他メンテナンス経費を含めると億単位での経費が見込まれています。

また、拠点館のホールの席は約500席と聞いています。大きなコンサートを行うとなると少ないと思いますが、なぜそのような設計にしたのですか。

答弁から冷暖房設備の故障と言っていました。冷暖房設備の必要のない時期に期間限定という形で活用していけばよいと思うのですが、いかがでしょうか。

答弁・佐藤副町長

(要約) ①被害の想定について 想定していたが、劣化も耐用年数などを考えると、やむを得ないという認識がある。②ホールの席数について 様々な意見があったが、町の規模等を考慮し、最終的に500席となった経緯がある。③期間限定の活用について 拠点館は、全館一括で温度、湿度、気流などを一元的に管理しているが、暖房や冷房の稼働を全く必要としない期間が何カ月もないのが実情。

通年で活用してこそ施設の持つ機能性や有効性が生かされるものと考えており、期間を限定しての活用は、条件次第ではむしろマイナスとなる部分も否定できないと考えている。



猿川 天嵐 議員

風車を増やし町民の電気代に還元を

質問・鱒ヶ沢町には大きな風車があり、発電された電力は、町民に還元されていると聞いています。

そこで、風車を増やして町民の電気代をただにすることは、可能なのでしょうか。また、たくさん風車があれば、風車を活用したイベントも考えられると思います。

町ではどのようにお考えでしょうか。

答弁・佐藤副町長

風力や太陽光など再生可能エネルギーを利用して発電する民間事業者は、売電により収益を得るだけではなく、地元への貢献策として自治体に寄付利益の一部を還元したいと申し出ている事業者もありません。

ただ、その還元方法、その手法は、難しい面もあると思います。

イベント等については、実施主体の事業者の考えもあり、現段階で具体的なイメージが思い浮かびませんが、町おこしや地域への貢献に繋がるものがあれば、今後考えていきたいと思っています。

再質問・風車そのものを活用できていなく、もつたいないので、例えば楽天と協力し、発電した電

気を利用して町中WiFiというスポットをつくり、町民はもちろん観光客も無料で利用できる

と、さぞかし町民や観光客にも便利な町になると

思います。いかがでしょうか。

再質問・風車そのものを活用できていなく、もつたいないので、例えば楽

天と協力し、発電した電

気を利用して町中WiFi

というスポットをつくり、

町民はもちろん観光客も

無料で利用できる

と、さぞかし町民や観光

客にも便利な町になると

思います。いかがでしょ

うか。



答弁・小笠原政策推進課長

(要約) 風車発電事業は、民間事業者が電気を売るために行っている事業のため電気そのものを使うことは難しい。

今後は、人が集まる観光スポットは当然ながら避難所施設等についてもWiFiスポットの拡充は必要になってくると思う。

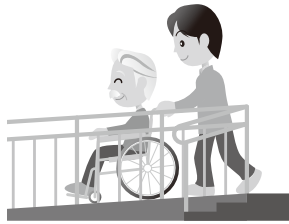


野呂 ころこ 議員

バリアフリー化の道路整備を

質問・町内を自転車で走ると道のいたるところに段差があり、運転しにくく危険を感じることもあります。

また、町民の平均年齢も上がっているように感じるので町全体でバリアフリー化を進め、道路や



施設の段差を極力なくして、できる限り段差のない住みやすい鯉ヶ沢町を目指すのはどうでしょうか。

答弁・東條町長

鯉ヶ沢町には、国道が15・4キロ、県道が109・1キロ。町道が197・2キロありますが、町道に関しては、町が維持管理費を持って整備しています。

今後は、高齢化が進行していることもあり、段差をなくしたバリアフリーの道路を建設していきたいと考えています。

また、交通事故を未然に防止するためガードレールの設置や補修をし、必要な個所には信号機を設置するなどして道路整備を進めていきたいと考えています。



澁谷 夏末 議員

児童生徒の医療費を無料に

質問・県内の市町村のなかには中学校を卒業するまで、児童生徒の医療費を無料にしているところがあると聞きます。

小中学生はケガや風邪などで病院に行くことが多く、親の金銭的負担も大きいと思います。3歳から高校入学までの間、病院の治療費は無料、または町から補助してもらうことは可能でしょうか。

答弁・東條町長

町では、去年の9月から小学生までの医療費を無料にしています。

中学生までとなると経費もかかりますが、何回か庁内の会議を開いて何とかできないか検討しています。

ただ、今、議員の質問が出ましたので、ここでははっきりと議員には約束して、来年(平成29年)の4月から中学生まで無料とさせていただきます。



日照田 瑠菜 議員

夏以外にも観光客を呼べるイベントを

質問・鯉ヶ沢町は夏の間、観光客がとても多いですが、それ以外の季節は観



夏の期間、観光客が集中する鯉ヶ沢町。写真ははまなす公園海水浴場

光客が少ないと思います。夏以外にも観光客を呼べるイベント等を、企画すればよいのではないのでしょうか。

例えばハロウィンの時に仮装マラソン大会をするとか、冬に港で演歌や赤い靴を歌う祭りなどを開催するのはどうでしょうか。

答弁・佐藤副町長

当町の観光客の入込数は、ご指摘の通り7月、8月に集中しており、この2カ月において年間の観光客の4割近くを占めています。

質問にあるイベントは、シャトルバスの運行は、集客を促進する手法の一つと考えている。

しかし、イベントの開催にあたっては、コンセプト、オリジナルティー、地域への経済効果などを考える必要がある。

ハロウィン仮装マラソンは、楽しい発想だが、精査する点も多いので慎重に検討していきたいと思う。

《7ページから続く》



西澤 萌 議員

廃校となった校舎の活用を

質問・鯉ヶ沢町内には、統合によって廃校となった校舎がありますが、ほとんど活用されていないと思います。

そこで、スポーツに親しみ、生活習慣病を減らすために閉校した小学校などの体育館を活用して運動したり、教室で町民が勉強できるようにするなどの活用はできないのでしょうか。

鯉ヶ沢町には、廃校になった学校が旧中学校2校、旧小学校9校、合わせて11カ所あります。

これらの施設は、町の貴重な財産であることから活用が可能な施設は、

町が利用しているほか、町内会や各種団体、個人や会社などにも貸し付けして、縫製工場、太陽光発電、集会所、自衛隊の訓練など様々な分野で活用しています。

今後は、安全面などを考慮しながら一層活用が進むように努力したいと考えています。

再質問・校舎の老朽化が進んでいるのはわかりますが、では、グラウンドを使える学校はないのでしょうか。

また、イベント等を開催して誰でも使えるようにはできないのでしょうか。

答弁・佐藤総務課長  
(要約) 旧第一中学校、旧建石小学校、旧中村小学校、旧南金沢小学校、このグラウンドは使える状況。

町内会や各種団体は、無料で使用可能。

町のイベントでも利用できるのか、再検討したい。

模擬議会を終えた感想

本会議終了後、総合司会を務めた長谷川副議長が議席番号13番から20番の中学生議員に今回の模擬議会を体験した感想を聞きました。最後にその感想を掲載します。



中学生議員20名と前列左から長尾校長先生、東條町長、一戸議長、神教育長

ことについて、鯉ヶ沢について知ることができました。

この機会に挙げられたことが、今後より良く鯉ヶ沢がなっていくように生かされたらいいと思いました。

木村 匠吾 議員

鯉ヶ沢についていろいろな問題や改善点などを話し合っていて、普段知ることのない内容などを知ることができてとても良い経験になりました。

長濱 奏詩 議員

今回は、あまり参加することのない模擬議会に参加できたことはいい経験だと思いました。

今回の模擬議会です話したことが、この先の鯉ヶ沢に役立つといければいいと思いました。

長谷川 陽哉 議員

今日、中学生模擬議会をして鯉ヶ沢の改善点をしっかり話し合っていて、これからの鯉ヶ沢町をより良い町にしていくために、みなさんととても良い話し合いができて良かったです。

今日の話し合いをきっかけに、これからの鯉ヶ沢町をより良い町にしていけたらいいと思います。

岩谷 主税 議員 (前半議長)

まずは今日、模擬議会を体験できてとてもよかったです。ありがとうございます。

この議場に入るのも初めてで、椅子に座るのもすごいふかふかしていて、とても気持ちよかったです。今日の模擬議会です話したことで鯉ヶ沢のことについて知ることができたので、良かったです。ありがとうございます。

今 真華 議員 (後半議長)

今回の模擬議会では、特別な体験をさせていただき、ありがとうございます。

今の鯉ヶ沢町の改善点や、これからのようにしていけば良いのかなど細かいところまで話すことができて良かったと思います。

外崎 智花 議員  
今回、初めての模擬議会を体験して、普段はテレビでとくでしか見たことがなかったけど、議会の流れとかがよくわかりました。そして、少しでも興味を持つことができました。

私は、この鯉ヶ沢町が好きなので、鯉ヶ沢町の将来についても考えてみることも大切だと思いました。

稲見 優依 議員  
鯉ヶ沢町にどんな問題があるのか、またどのよ

うな改善点があるのかを知ることができました。

鯉ヶ沢町で生活していく私たちにとって、今回の模擬議会という体験は、とても良い勉強になりました。

木村 凜 議員  
まずは、お忙しい中、このような機会を設けてくださりありがとうございます。

町の街灯の数や道路の整備などの身近な問題から、姉妹都市提携などの普段触れる機会が少ないような問題まで、様々な

ことについて、鯉ヶ沢について知ることができました。

この機会に挙げられたことが、今後より良く鯉ヶ沢がなっていくように生かされたらいいと思いました。

木村 匠吾 議員  
鯉ヶ沢についていろいろな問題や改善点などを話し合っていて、普段知ることのない内容などを知ることができてとても良い経験になりました。

長濱 奏詩 議員  
今回は、あまり参加することのない模擬議会に参加できたことはいい経験だと思いました。

今回の模擬議会です話したことが、この先の鯉ヶ沢に役立つといければいいと思いました。

長谷川 陽哉 議員  
今日、中学生模擬議会をして鯉ヶ沢の改善点をしっかり話し合っていて、これからの鯉ヶ沢町をより良い町にしていくために、みなさんととても良い話し合いができて良かったです。

今日の話し合いをきっかけに、これからの鯉ヶ沢町をより良い町にしていけたらいいと思います。

岩谷 主税 議員 (前半議長)  
まずは今日、模擬議会を体験できてとてもよかったです。ありがとうございます。

この議場に入るのも初めてで、椅子に座るのもすごいふかふかしていて、とても気持ちよかったです。今日の模擬議会です話したことで鯉ヶ沢のことについて知ることができたので、良かったです。ありがとうございます。

今 真華 議員 (後半議長)  
今回の模擬議会では、特別な体験をさせていただき、ありがとうございます。

今の鯉ヶ沢町の改善点や、これからのようにしていけば良いのかなど細かいところまで話すことができて良かったと思います。



# 4月1日から 中学生まで医療費を無償化

## 中学生議会で 町長が約束

**第4回  
定例会**  
12月9日~14日



中学生議会において答弁する東條町長

平成28年第4回定例会が、12月9日から12月14日までの6日間の日程で開かれ、提案された町子ども医療費給付条例の一部改正案（子ども医療費の無償化を中学生まで拡充する条例）など議案15件、報告2件、諮問案1件が全会一致で可決、承認、適任とされました。

また、12月13日に開催された一般質問では、町民、町職員等18人が傍聴するなか5人の議員が質問を行いました。（一般質問の内容は11〜15ページに掲載）

### 第4回定例会に上程された主な議案等

▽町子ども医療費給付条例の一部改正  
平成29年4月から子ども医療費の給付対象者を15歳（中学3年生）までに拡充するもの。

※11月開催の模擬議会において質問した中学生議員の提案を受け、医療費無料化の対象を現行の小学6年生までから中学3年生までに拡充すると東條町長が答弁したことから、今定例会に上程されたもの。

財源の一部にふるさと納税（寄付金）を充当。

▽町報酬及び費用弁償の額並びにその支給条例の一部改正  
農業委員会会長、農業委員会委員及び農地利用最適化推進委員の報酬の額について、農地集積等に対する貢献度や成果等による報酬の加算額（能率給）を定めるもの。

▽町特別職等の職員の給与の特例に関する条例の一部改正

町長の給料月額30パーセントの減額を平成29年12月31日まで継続。

町長及び副町長に支給する期末手当の基礎額となる加算割合を平成29年度も引き続き適用しないとするもの。

（町長の本来給料月額は70万7000円。減額後の支給月額は49万4900円）

▽平成28年度町一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ1億6916万円を追加し、歳入歳出予算総額を74億6075万円としたもの。（予算額は、一千万円未満を切り捨て表示）

主な補正額（歳出）は次のとおりです。

◇あじがさわ未来応援基金積立 2500万円

◇あじがさわ未来応援寄付金謝礼 1400万円

◇ふるさと納税システム等利用料 482万円

◇情報セキュリティ強化対策に伴う機器等購入 1483万円

◇鯉ヶ沢堰地区農業用河川工作物応急対策事業費負担金 465万円

▽専決処分の報告

◆平成28年度町簡易水道事業特別会計補正予算 2066万円

・弘前岳鯉ヶ沢線配水管移転工事 466万円

・鯉ヶ沢地区簡易水道基幹改良事業1600万円

◆平成28年度町公共下水道事業特別会計補正予算 公共下水道管渠実施設計業務委託料300万円

▽人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて

任期満了に伴い、人権擁護委員 澤田賢治氏を再度推薦するにあたり、同氏を適任と認める。

※人権擁護委員の任期は3年。町が法務局へ候補者を推薦し、法務大臣から委嘱されます。

## ～世界自然遺産地域8町村議会～

# 「世界自然遺産の保全にかかる全国的予算拡大を求める意見書」を環境省へ提出

平成28年11月9日、「世界自然遺産の保全にかかる全国的予算拡大を求める意見書」を提出するため、一戸千代久議長が環境省を訪問しました。

※なお、この度の環境省への要望活動は、東京都で開催された町村議会議員全国大会の日程に併せ行われたものです。

本意見書の内容は、白神山、屋久島、知床、小笠原諸島の4つの世界自然遺産を抱える地域において、二ホンジカ等の分布拡大や侵略的外来種の問題等により生態系の影響が深刻化していることから、貴重な生態系の維持、回復が急務であるとして、保全事業を進めるための予算確保を国に求めるもの。

この意見書は、世界自然遺産を抱える全国8町村のすべての議会が採択（鯉ヶ沢町議会では、平成28年第2回定例会で全会一致により可決）



世界自然遺産地域の町村議長等が比嘉奈津美環境大臣政務官へ意見書を提出（左から3番目が一戸千代久議長）

## 平成28年度青森県褒賞（地方自治） 坂牛淳治議員が受賞

11月24日、平成28年度青森県褒賞式がホテル青森において執り行われ、坂牛淳治議員が地方自治功労者として受賞されました。

坂牛議員は、昭和55年に町議会議員に初当選以来10期連続して町議会議員として在職。この間、町議会議長、西津軽郡町村議会議長、青森県町村議会議長会会長の要職に就かれるなど、永年にわたり地方自治の振興発展に貢献されました。



三村青森県知事から褒状を授与される坂牛淳治議員





長谷川統一議員

## いじめの的確な把握と積極的な取り組みを 答へ〈学校と家庭の連携強化で迅速に対応〉

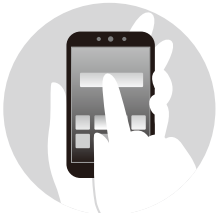
### 当町のいじめの現状と対策は

問・近年、県内でもいじめが原因で自殺する事例が増えています。インターネットなどを利用したものが多くなり、いじめ自体の発見が困難になっていますが、当町の現状と対策はどうなっていますか。

答弁・神教育長

当町では、小中学生に対するアンケート調査、そして、本人からの訴えなどによりいじめを把握しています。

今年の4月から認知し



親の携帯を借り使用する子供も多い

たものについては、沈黙が大切だと考えます。問・多動性症候群などの発達障害を持った子供たちがふえてきていると聞きますが、そのことが原因でいじめに繋がっていないか、当町の現状と対策をお聞きます。

答弁・神教育長

発達障害には行動の特性と注意緩慢があり、学校での集団活動の中では被害者、または加害者としていじめに繋がる原因をつくることもあるかと思われれます。

現在、対象の子供には一人ひとりの特性に合わせた支援を学校総がかりで取り組んでいます。

心のケア相談員、特別教育支援員などみんなで寄り添い、目を離さないよう指導していきたいと考えています。

問・発達障害の可能性がある子供、その保護者へ

の対応は。

答弁・工藤教育課長

教育委員会でも校内、就学指導委員会から気になる子供ということ把握して、特別教育支援員、心のケア相談員を配置して、周囲の児童生徒との関係に特に注意深く見守り、きめ細かに支援しています。

保護者とは丁寧に時間をかけて相談支援を受けていく形をとっています。

意見・発達障害の簡易テストを全生徒対象とし、子供たちの性格上の傾向を学校と保護者が把握することで、子供たちの行動に対する誤解が解消されることもあると思います。

また、子供の育て方について苦しんでいる保護者も救われる部分もあると思いますので、難しい面もありますが、ぜひ対応をお願いしたいと思

ます。

### 来年度の公募制補助金の見通しは

問・今年度、公募制補助金の予算が500万円に拡大され、町内の団体等が利用し、にわかには町に活気が戻ってきた感があります。

ただ、中には町が当初予算で対応すべき案件もあるように感じますが、来年度の予算編成、公募制補助金の見通しはどうなっていますか。

答弁・佐藤副町長

27年度から設置した本補助金制度は、初年度予算150万円に対し応募が12件、今年度は30件を超える応募があり、評判がよいものと認識し、来年度も実施したいと考えています。

認定については補助金審査委員会によるヒアリング、審査、答申を受け配分しています。

募集団体もスポーツ、文化、社会教育、町内活動など多岐にわたること

から、審査方法、補助額の決定、事業に関する窓口など相談体制も含め事務レベルで見直しを検討しているところです。

また、公益性の高い活動団体、組織からの申請もあり、補助金審査委員会からもその区分けについて指摘がありました。

町の一般会計予算枠で確保するのが妥当と思われるものもあり、来年度の予算編成にあたり関係課とも十分調整していきたいと考えています。

意見・以前も質問しましたが、やはりまだまだ町民に対する告知が弱いと感じます。

低額なもの書類を簡易化し、受付は年3回に分け申請しやすくするなど、行政と住民をもっと近くし声を拾い上げ、行政に反映していくのがベストな形だと思います。ぜひ検討をお願いします。

長谷川議員は、この他に次の質問もしています。◎役場の機構改革について考えはないか。



東條 一彦議員

# 風力発電事業参入で地域資源の活用を 答へ参入計画はないが、地域貢献事業には対応

風力発電施設

の整備や  
売電をして  
収入を得る  
ような事業  
計画はあり  
ません。

風力発電  
に関する問  
い合わせ等  
が何件かあ  
りますが、  
公益性が認  
められる事業、地元貢献  
策を打ち出している事業  
には条件を勘案し、町有  
地の貸出しは可能という  
対応をしています。



風力発電は昼夜問わず稼働し、再生可能エネルギーのなかでも発電効率が高い

当町に興味を持ち大型、小型風力を建設する計画の会社もあるようですが、共同出資で※特別目的会社を設立し、風力発電事業に参加する計画はないものでしょうか。

※特別目的会社とは

資産の流動化や証券化を利用する目的で設立された会社のこと。(資産を担保に株式や証券を発行し資金調達する場合に利用される)

答弁・佐藤副町長

現在のところ、町では

は、そのような話がある

特別目的会社について

風力発電施設を建設する会社がある場合には、周辺の環境に与える条件や関係者の同意など諸条件を考慮し、十分に話し合う必要があると感じています。

風力発電施設を建設する会社がある場合には、周辺の環境に与える条件や関係者の同意など諸条件を考慮し、十分に話し合う必要があると感じています。

場合に備えて、今後内部で勉強していきたいと考えています。

意見・特別目的会社設立により、町では売電収入や出資に見合う配当金で、地域貢献策の財源確保や高齢化に伴う耕作放棄地、未利用地の活用にもつながると思います。ぜひ前向きに検討していただきたいと思います。

す。

一部では、朝方勤務であるゆう活などのフレック

## 国が進める働き方改革についての取り組みは

問・働き方改革について職員に対する取り組みはどうなっていますか。

答弁・佐藤副町長

国では長時間労働の是正をはじめとする働き方改革を最重要政策とし、多様な働き方が可能となるよう、社会の発想や制度を大きく変換する取り組みを進めようとしています。

現在、具体的な実行計画を取りまとめる段階で正式なものが出ておりませんが、今後、法律改正や国、県の情報、動向に十分に注意し、必要な対応を考えたいと思いま

す。

国家公務員や大都市の一部では、朝方勤務であるゆう活などのフレック

スタイルや自宅での勤務を可能とするテレワークなど実施しています。

当町では法改正による子育てや介護などに係る特別休暇の見直しなどに随時対応していますが、独自の取り組みについては今後、いろいろな情報や近隣市町の状況を踏まえて対応したいと考えています。

問・働き方改革のテーマに、同一労働同一賃金など非正規雇用の処遇改善があります。

町の臨時職員も当では

まると思っていますが、正職員同様の仕事量、内容の方もいると思います。その点についてどのように考えていますか。

答弁・佐藤副町長

そのような職員も見受けられますが、改革に対する財源なども含め国の指針が不確定ですので、今は関連情報や法律、通達などを参考にしたいというところしか言えない段階であります。

意見・臨時職員と正職員

の給料の差を少しでも縮まるように検討をお願いします。

## 解説

※ゆう活とは

仕事を早めに始めて、早めに終える。そのことにより生まれた夕方時間を家族や友人と過ごすなど有効に使うこと。

※フレックスタイムとは

法定労働時間の範囲内で始業・終業時刻を労働者がそれぞれ自主的に決定することができる制度。

※テレワークとは

パソコンなど情報通信技術を活用した時間や場所にとらわれない柔軟な働き方。







鶴田 悦子議員

# 家庭や学校に対し積極的な健康教育を 答へ多面的に健康教育の充実を図る

査（血液・骨密度検査等）を実施しています。待されているものと思

だけではなく、担任、全

検査結果に基づき、親

小中学校で行っている

けん課と連携しながら、

子面接で個別指導し、健

保健計画、食育計画、健

来年度は研修会などを実

康講話や栄養教室を行

康計画での指導以外に、

施し、そして保護者とも

い、子供たちを通して家

体育、総合的な学習の時

連携して進めていきたい

族全員が健康意識を高

間を充実させるなど多面

と思っています。

るきっかけとなってい

的に健康教育を展開して

問・来年度、保護者、あ

ます。

いきたいと思います。

るいは先生方、いろんな

将来を担う子供たちに

また、先生方の教育不

との観点から関心をもたせる

健康の教養を身につける

足との指摘から親子プロ

画はもうできていますか。

ことは重要であり、学校

ジェクトの意義を理解い

答弁・神教育長

の果たす役割も大きく期

ただくため、保健の先生

具体的に予算の関係も

みが必要と考えます。

話し合って進めたいと

ありますので、やるとい

を伺います。

思っています。

う方向で健康ほけん課と

教育長の具体的な考え

また、先生方の教育不

話し合って進めたいと

※ヘモグロビンA1c

（エーワンシー）とは

答弁・神教育長

▽赤血球中のヘモグロ

足との指摘から親子プロ

問・予算を立ててと言わ

ンとブドウ糖が結合した

ジェクトの意義を理解い

ず、早いうちに計画を立

もの。数値6.5%以上の場

たきつとやらないと恐

ろしい結果になると思

合は高血糖の状態にあり

ていききたいと思ってい

ます。町民に対する健康全般

糖尿病が強く疑われる。

ます。町民に対する健康全般

の事業となると健康ほけ

答弁・神教育長

問・予算を立ててと言わ

目、早目に、検査結果を

ここ数年、親子プロ

ジェクト事業として中学

利用して指導してくださ

校において生活習慣病調

査（血液・骨密度検査

い。



親子プロジェクト事業の生活習慣病検査  
(血圧、筋肉量・脂肪量・骨量等測定)



生活習慣病検査（血液検査）

糖尿病は家族、保護者  
が関係してきますが、保  
護者に対する指導は親子  
プロジェクトだけでは不  
十分で、専門の方の指導を受け  
るなどの考えはありませ  
んか。

親子プロジェクトを通  
じて、当然、親子面談も  
ありますので、保護者に  
対し教育的な指導はやっ  
ていきたいと思っていま  
す。

町民に対する健康全般  
の事業となると健康ほけ  
ん課の管轄となります。  
教育の関連性において

は、全ての面で教育委員  
会も関わっていききたいと  
思います。  
意見・検査していない子  
供たちに対しても検査  
し、保護者の方には、糖  
尿病は恐ろしいものだ  
ということを指導してい  
ただければと思います。  
鱒ヶ沢の次世代を担う  
子供たちが、糖尿病で病  
院に行くことは、絶対大  
人としてやってはだめな  
ことです。  
教育長はじめ職員、先  
生方が知識を持って対応  
していただきたいと思  
います。



世永 富也議員

### 拠点館の今後の方針を示せ

問・2年前の議会で、町長は拠点館を再開すると答弁しましたが、現状と今後の対策、開館時期について答弁ください。

答弁・佐藤副町長  
平成23年7月から図書コーナーのみの一部開館となっているが、全面再開となると、空調や舞台関連設備の改修など多額な経費が必要となり、正直申し上げると財源確保が難しいところです。

庁内でも再開に向けて検討してきましたが、諸問題もあり方向性が定まらず苦慮しているところで再開までには時間を要するため、現時点ではその時期を明言できる状況にありません。

答弁・東條町長

## 日本海拠点館再開について方針を明確にせよ 答へ財源確保等により全面再開の時期は未定

当時、再開の思いがありました。台風や土砂崩れなど災害発生により財源が乏しくなり、現在は公民館機能の集約など

も含まれ拠点館の活用について検討させているので、しばらく待つていた。答・再開を検討する中で、役場庁舎の移転計画もあり、調査しているとも聞いていますが。

答弁・佐藤副町長  
ご存じのとおり役場も

老朽化が進み、拠点館再開に向けた手段の一つとして役場機能の移転を内部で検討しました。

その結果、大規模な改修が必要となり、それらの経費や場所、スペースなどの問題もあり移転は不可能と判断させるを得ないとしたところです。

### 役場庁舎、公民館等の改修計画は

問・舞戸公民館や山村開発センターの空調設備、

冷暖房の機能は壊れる寸前です。来年度、これらの集会施設や雨漏りしている庁舎の改修計画はありますか。

答弁・佐藤副町長

舞戸公民館は利用頻度も高く、去年も質問があり厳しい財政ではありませんが、トイレを洋式化しました。中央公民館については、来年度の予算で

財政部局と協議し検討したいと考えています。

答弁・佐藤総務課長

庁舎は耐用年数も迫り、日本海中部地震などの被災により老朽化が進んでいます。

町防災計画では津波浸水区域にあり、高台移転の対象です。

また、災害時の防災拠点となるため安全性、機能性の確保が必要となります。

雨漏りについては、そ

の原因が不明で、大規模改修しないと解消できない状況です。

現在、最低限の雨漏り対策はしていますが、改修については移転も併せて総合的に考えていきたいと思えます。

### 赤石溪流線改良工事の進捗状況は

問・工事進捗状況と今後の工程、設計料等の町負担分及び完成時のくるくまの滝遊歩道整備や残区間道路改良の推定額は。

答弁・佐藤副町長

10月31日に正式に県代行と決定され、11月1日

工事開始となりました。工事範囲は崩落場所の対岸を通るルートです。

10月16日に県の許可を受け河川工事が可能となり、保安林解除の申請を終え、来年7月ごろ農林水産大臣から正式な保安林解除が発出されるものと考えています。

来年5月ごろまでに対岸に渡る左岸橋台をつくり、29年中は途中の沢に

架かる函橋工事を実施。30年度には工事完成の目安がつくと考えています。

31年は雪解けを待ち舗装等の積み残し工事を実施し、6月の開通を目指しています。

現実的に工事スケジュールは厳しいものがありますが、県と連携して進めていきます。

設計料等の町負担分は、設計委託料、用地購入費、立木補償・建物撤去補償など27、28年度の2カ年総額で約8262万8000円です。

また、完成時の遊歩道の整備費及び残区間の道路改良費については、若干の舗装改良は実施して

いますが、現時点では未定で、開通に間に合わせ

て従来並みの予算計上をしたいと考えています。意見・開通と同時に全部通れるよう、溪流線の接続線までは最低でも行けるよう予算の確保など十分な対応をお願いします。

十分な対応をお願いします。



庁舎3階廊下、天井からの雨漏り箇所



# 運転免許証返納条例を制定してはどうか 答へ生活支援サービスは県警の既存事業で対応



今 勝義議員

転免許証の返納は有効な手段だと思います。

**運転免許証の自主返納者に生活支援サービスの提供を**  
問・全国で高齢者ドライバーによる交通死亡事故が相次ぎ、県内でも運転免許証を自主返納する動きが加速しています。

町で免許証返納条例を制定し、返納した際に交付される運転経歴証明書を活用してタクシーのサービスや病院、買い物に利用する町営バスなどの公共交通サービスの支援をしてはどうですか。  
答弁・東條町長

転免許証の返納は有効な手段だと思います。返納条例の制定となる年齢条件が必要と考えますが、条例の上にある法律にもその条件はなく、法律を越えた条例を制定できないため、タクシーやバスの割引券を提供するなどの対応が考えられると思います。意見・免許証を返納した方には、生活が不便にならないような対策をとっていただきたいと思います。



高齢者マークの表示は努力義務 (対象は70歳以上)

返納者支援事業があり、免許返納者にはタクシー割引などの生活支援サービスが提供されています。町内のタクシー会社も参加していて、10パーセント割引になるようです。今後、特に警察と協議する予定はありません。条例についても今のところ制定する予定はなく、県警の事業として推進されるものと考えています。

## 解説

一般質問は、年4回の定例会で行われます。

特定の事件を審議する臨時会では行いません。通告制を採用し、議員は議長が決めた期間内に、文書で質問要旨を議長に通告します。

事前に通告することで質問の要旨を十分理解

し、的確な答弁、スムーズな議事進行が行われることとなります。

※町議会では、各議員の質問要旨をまとめた一般質問通告表を一般質問の当日、傍聴者へ配布しています。

## 【一般質問とは】



# ◆気になる！議会用語◆

**Q** どんなことを質問するの。

**A** 町の行財政全般です。議員は、町が処理する一般行政、教育、選挙、農地行政等について疑問点をただし、町長の考えや町の政策方針を求めます。

単なる数値、制度の内容説明を求めるもの、特定地区に係る要望、また、国政や広域連合、消防事



傍聴席は46席。職員研修の一環で一般質問などを町職員も傍聴しています。

知らせします。

務組合・西海岸衛生処理組合の一部事務組合など町一般事務以外に関する質問は適当でないといわれています。

## 一般質問の傍聴を

次回の定例会は平成29年3月に開催されます。

議会日程は防災無線放送、町ホームページでお

傍聴を希望される方は役場3階の議会事務局受付までお越しください。受付で氏名・住所・年齢を記入し、傍聴券を受け取り、議場へ入場いただきます。

各議員がどんな質問をするのか。

お忙しい時期ですが、たくさんの方の傍聴をお待ちしています。

# 特集 ~まち再発見~

## 鱈ヶ沢町に勤務して

## Vol. 2

### 一般質問の内容は生徒全員で考慮

### 議会の経験が郷土に向きあうきっかけに



鱈ヶ沢中学校 小山内 将淳先生

(つがる市 森田在住)妻と子どもの3人家族。前任校の金木中学校では6年間勤務。鱈ヶ沢中学校に赴任して2年目を迎える。

特集「まち再発見」は今回が2回目。11月に開催した中学生模擬議会で指導教諭を務めた鱈ヶ沢中学校社会科担当の小山内先生にお話をお聞きしました。中学生が鱈ヶ沢町について真剣に考え、臨んだ模擬議会を通して、また、当町に勤務されるのか伺いました。聞き手は、菊谷忠光広報委員です。

Q 模擬議会開催までの準備等は大変でしたか。  
A 模擬議会は初めての経験で、質問内容について思慮しました。はじめに家庭で内容を話し合ってもらおうようお願いし、親と町について考える機会を持ちました。次に3学年全員で12の班に分かれて、班ごとに質問を出してもらい、そこから全員でさらに深く考えました。

Q 模擬議会は、ふるさと教育の面から考えても意義があると思うのですが。  
A 子供たちにとって今回の議会は、町と向き合い、郷土に興味を持つ良ききっかけになったと思いますし、普段住んでいて気づかないことを気づかせてくれた機会になったような気がします。また、子供たちが考えていることが表に出るいい機会にもなりました。

Q 模擬議会後、政治に興味を持つなど子供たちに変化はありましたか。  
A 自分たちが質問し提案したことにより、学生まで医療費無料の確約をとったことは、誇りに思っているから子供たちに話しました。子供たちなりに考えたことを大人に言い、実際町が動いたことで自信に

なったり、模擬議会に参加して町の様子がわかったり、いい経験をjして成長したと思います。  
Q 模擬議会議を体験した子供たちは3年後、選挙権を持ちますが。  
A まだピンときてないかもしれないが、関心を持ってほしい。国政選挙や町長、議員選挙など自分たちが選んだ人がこのような議場で論争するのがわかれば、意識も変わってくると思います。  
Q 鱈ヶ沢に勤務されている先生からみた町の印象は。  
A 自然がいっぱい。学校の窓から見える夏の海、夕日はいいですね。焼いかもおいしいです。町に親戚が居るので幼い頃は海で泳いだり、赤石川でのアユ釣りや鳴沢川の河口で遊んだりしました。

した。  
鱈ヶ沢町は、買い物もしやすく、歯科や病院も遅い時間まで診てもらえるなどインフラが整っていると思います。  
Q 当町の現状についてはどう思われますか。  
A どこも同じく少子高齢化ですが、逆転の発想で、無いものを売りにするのでもいいと思います。現在、町にはシルバー人材センターがないようですが、元気なお年寄りの力をいかすことも考えられます。  
Q 今後、町がよくなるためには。  
A もっと外に目を向けてもいいのでは。鱈ヶ沢にはいい資源がありますが、自分たちだけで頑張るのではなく、広域で考えてみると経済や人の交流が生まれるような気がします。例えば、白神山地を共有している深浦町のマグステ井とヒラメのツケ井を一緒に売り込んだり、また、鱈ヶ沢限定のヒラ

なったり、模擬議会に参加して町の様子がわかったり、いい経験をjして成長したと思います。  
Q 模擬議会議を体験した子供たちは3年後、選挙権を持ちますが。  
A まだピンときてないかもしれないが、関心を持ってほしい。国政選挙や町長、議員選挙など自分たちが選んだ人がこのような議場で論争するのがわかれば、意識も変わってくると思います。  
Q 鱈ヶ沢に勤務されている先生からみた町の印象は。  
A 自然がいっぱい。学校の窓から見える夏の海、夕日はいいですね。焼いかもおいしいです。町に親戚が居るので幼い頃は海で泳いだり、赤石川でのアユ釣りや鳴沢川の河口で遊んだりしました。

した。  
鱈ヶ沢町は、買い物もしやすく、歯科や病院も遅い時間まで診てもらえるなどインフラが整っていると思います。  
Q 当町の現状についてはどう思われますか。  
A どこも同じく少子高齢化ですが、逆転の発想で、無いものを売りにするのでもいいと思います。現在、町にはシルバー人材センターがないようですが、元気なお年寄りの力をいかすことも考えられます。  
Q 今後、町がよくなるためには。  
A もっと外に目を向けてもいいのでは。鱈ヶ沢にはいい資源がありますが、自分たちだけで頑張るのではなく、広域で考えてみると経済や人の交流が生まれるような気がします。例えば、白神山地を共有している深浦町のマグステ井とヒラメのツケ井を一緒に売り込んだり、また、鱈ヶ沢限定のヒラ

なったり、模擬議会に参加して町の様子がわかったり、いい経験をjして成長したと思います。  
Q 模擬議会議を体験した子供たちは3年後、選挙権を持ちますが。  
A まだピンときてないかもしれないが、関心を持ってほしい。国政選挙や町長、議員選挙など自分たちが選んだ人がこのような議場で論争するのがわかれば、意識も変わってくると思います。  
Q 鱈ヶ沢に勤務されている先生からみた町の印象は。  
A 自然がいっぱい。学校の窓から見える夏の海、夕日はいいですね。焼いかもおいしいです。町に親戚が居るので幼い頃は海で泳いだり、赤石川でのアユ釣りや鳴沢川の河口で遊んだりしました。

した。  
鱈ヶ沢町は、買い物もしやすく、歯科や病院も遅い時間まで診てもらえるなどインフラが整っていると思います。  
Q 当町の現状についてはどう思われますか。  
A どこも同じく少子高齢化ですが、逆転の発想で、無いものを売りにするのでもいいと思います。現在、町にはシルバー人材センターがないようですが、元気なお年寄りの力をいかすことも考えられます。  
Q 今後、町がよくなるためには。  
A もっと外に目を向けてもいいのでは。鱈ヶ沢にはいい資源がありますが、自分たちだけで頑張るのではなく、広域で考えてみると経済や人の交流が生まれるような気がします。例えば、白神山地を共有している深浦町のマグステ井とヒラメのツケ井を一緒に売り込んだり、また、鱈ヶ沢限定のヒラ



中学生議長の隣で議事進行のサポートに付いた小山内先生